

新型コロナウイルスワクチン個別接種会場で 準備しておく救急医薬品・物品

接種実施医療機関等では、以下の物品を準備する必要がある。事前に、必要量を確保できるのかを確認し、接種開始に向けて準備を行うこと。

i 2～8℃の環境でワクチンを保存するための冷蔵庫

ファイザー社のワクチンについては、超低温冷凍庫から取り出した後、接種するまでの間、冷蔵庫で保管することが想定される。なお、ファイザー社のワクチンについては、2～8℃の環境で最大1か月間保管することができる。

ii 予診等で用いるもの

- ・医療従事者用のマスク、使い捨て手袋
- ・使い捨て舌圧子

1・体温計

iii 接種に用いる物品のうち接種実施医療機関等で準備するもの

- ・消毒用アルコール綿（アルコール過敏症の被接種者用にクロルヘキシジン等のアルコール以外の消毒綿も用意すること。）
- ・トレイ
- ・医療廃棄物容器、針捨て容器
- ・手指消毒剤

iv 救急用品

接種実施医療機関等の救急体制を踏まえ、必要な物品を準備すること。代表的な物品を以下に示す。

- ・血圧計、静脈路確保用品、輸液セット、生理食塩水
- ・アドレナリン（エピネフリン）（※）、抗ヒスタミン剤、抗けいれん剤、副腎皮質ステロイド剤等の薬液

	具体的 薬品例（薬剤選択は各医療機関の裁量で）
アドレナリン	アドレナリン注 0.1%シリンジ「テルモ」（1 mL） または ボスミン注 1mg
抗ヒスタミン剤	フェキソフェナジン OD 錠 60mg など ※PEG(マクロゴール)を含まないもの。 (フェキソフェナジン錠は PEG (マクロゴール) 含むので注意)
抗けいれん剤	ミダフレッサ静注 0.1% 10ml または ホリゾン注射液 10mg など
ステロイド	ソル・コーテフ静注用 100mg など
生理食塩水	生理食塩水 500ml などの等張液